

平成 29 年度

支援団体統括者セミナー(公益社団法人日本医師会へ委託)

医療事故調査を行うにあたっての知識および技能の習得に加え、医療事故調査制度を牽引する各地域のリーダーを育成し、標準的な考え方や調査方法が各地に普及されることを目的にした研修。

◇開催日：平成 30 年 1 月 13 日・14 日（東京）、平成 30 年 1 月 27 日・28 日（広島）

◇受講者：〔東京〕都道府県医師会担当役員（医師）20 名、基幹病院等代表者（医師）20 名、地域看護職代表者（看護師）19 名 計 59 名

〔広島〕都道府県医師会担当役員（医師）18 名、基幹病院等代表者（医師）18 名、地域看護職代表者（看護師）18 名 計 54 名

◇プログラムおよび講師

1 日目

10：30～10：40	開講挨拶 日本医師会
10：40～11：00	講義：医療事故調査制度の概要 名越究（厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長）
11：00～12：00	演習：医療事故報告における判断 【東京】南須原康行（北海道大学病院医療安全管理部 教授） 【広島】山口徹（日本医療安全調査機構顧問兼医療事故調査・支援事業部部長）
12：00～12：20	講義：医療事故報告における判断 木村壯介（日本医療安全調査機構常務理事）
13：20～13：50	講義：初期対応、情報収集・整理 南須原康行（北海道大学病院医療安全管理部 教授）
13：50～14：20	講義：死因の検証・分析 上野道雄（福岡県医師会副会長）
14：20～14：50	講義：調査分析 長尾能雅（名古屋大学附属病院 副院長）
14：50～15：20	講義：報告書の書き方 宮田哲郎（山王メディカルセンター 血管病センター長）
15：35～15：45	グループワークの説明 南須原康行（北海道大学病院医療安全管理部 教授）
15：45～17：15	グループワーク①情報の収集・整理、発表・討議 南須原康行（北海道大学病院医療安全管理部 教授）
17：15～17：30	1 日目の質疑応答 今村定臣（日本医師会常任理事）

2 日目

10：00～11：20	グループワーク②死因の検証・分析、発表・討議 上野道雄（福岡県医師会副会長）
11：20～12：00	グループワーク③死因の検証・分析、発表・討議 長尾能雅（名古屋大学附属病院 副院長）
13：00～14：40	グループワーク④報告書のまとめ方、発表・討議 宮田哲郎（山王メディカルセンター 血管病センター長）
14：40～15：20	調査報告書についての解説 長尾能雅（名古屋大学附属病院 副院長）
15：20～15：50	研修全体の質疑応答 山口徹（日本医療安全調査機構顧問兼医療事故調査・支援事業部部長）
15：50～16：00	閉講挨拶 日本医師会